

令和4年度 研修講座シラバス

研修の種類	指定研修	コンセプト	特別支援教育推進
-------	------	-------	----------

1 研修講座名

事業名	支援教育推進のための研修の実施		
対象	特	定員	該当者
講座名	進路支援新担当教員研修講座		

2 研修目的・日数

研修の目的	障害福祉や就労支援の動向及び、特別支援学校の進路指導の現状について専門的な理解を深めるとともに、進路先開拓や職務分析などの知識や技能を理解し、あわせて、労働・福祉等の関係諸機関と連携して業務を遂行する力を身に付けることを目指します。	日数	4
-------	--	----	---

3 研修内容

日程・会場	ねらい(身に付けたい資質・指導力等)	形態・時間	内容	講師等	備考
1日目 4/15(金) 9:00～ 16:30 集合研修 机上研修 4/15(金) 掲載開始	進路支援担当の主な業務と、業務の遂行に必要な基礎的知識、技能について理解する。	講義・演習 1時間45分	「進路支援担当の業務」	所員	
	進路指導の現状を知るとともに、社会情勢を踏まえた進路指導の進め方について理解を深める。	講義 1時間	「進路指導の基礎」	所員	
	職務分析、課題分析の重要性とその方法を理解する。	講義・演習 1時間15分	「職務分析と課題分析」	所員	
	アセスメント事業の概要を理解し、活用方法を知る。	講義 2時間	「アセスメントの概要と活用」	所員	
2日目 5/10(火) 9:00～ 16:30 集合研修	進路指導業務についての自己の課題や悩みなどを共有し、進路指導に取り組む意欲と課題解決力を高める。	協議 55分	「進路指導業務の振り返り」	所員	
	障害福祉制度の動向について理解を深めるとともに、進路指導に必要な諸制度について理解する。	講義 1時間50分	「障害福祉制度の理解」	全国手をつなぐ 育成会連合会 常務理事兼事務局長 又村あおい	
	キャリア発達の視点から、学校教育におけるキャリア教育の意義と移行支援の重要性について理解を深め、実践的指導力を高める。	講義 1時間30分	「進路指導とキャリア教育」	所員	
	事例を通して具体的な進路指導について理解を深め、進路指導に取り組む意欲と課題解決力を高める。	協議・演習 1時間45分	「進路指導における事例検討」	所員	
3日目 8/23(火) 9:00～ 16:30 集合研修	障害者を雇用する企業側の視点から、特別支援学校の進路指導に必要なことや進路支援担当としての役割について知る。	講義 1時間30分	「特別支援学校の進路指導に期待すること」	県立特別支援 学校社会自立 支援員	
	進路支援担当として行っている業務を協議を通して振り返り、実践的指導力を高める。	協議 1時間15分	「進路支援担当としての実践の振り返り」	所員	
	卒業後の生活を見通した進路指導の実践について理解を深め、実践的指導力を高める。	講義・実践 報告 1時間40分	「系統的な進路指導の実践」	県立特別支援 学校教員	
	地域資源をいかした進路指導の実践について理解を深め、実践的指導力を高める。	講義・実践 報告 1時間35分	「地域資源をいかした進路指導の実践」	県立特別支援 学校教員	

4日目 12/1(木) 9:00～ 16:30 集合研修	障害者の地域生活の実際とそのニーズについて理解を深める。	講義 2時間55分	「生活支援の実際～地域の暮らしを考える～」	秦野市地域生活支援センター “ばれっと・はだの”就労支援員 尾崎祐子	
	障害福祉の諸制度や地域資源を活用することの重要性と学校の役割について理解を深める。	講義 1時間30分	「社会参加に向けた進路支援担当の役割」	県立特別支援学校教員	
	進路指導における諸課題の改善と充実に向けて取り組む意欲を高める。	協議 1時間45分	「進路指導の充実に向けて」	県立特別支援学校教員、 所員	

4 受講にあたって

- ・勤務校で使用している名札をお持ちください。
- ・研修の実施について緊急の連絡が必要となった場合、総合教育センターホームページ上にある「緊急連絡掲示板」にその内容を掲載しますので、事前に御確認ください。

教育人材育成課 キャリア開発班
0466-81-1974